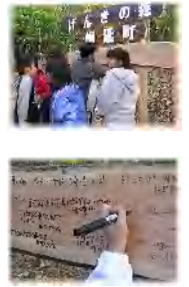


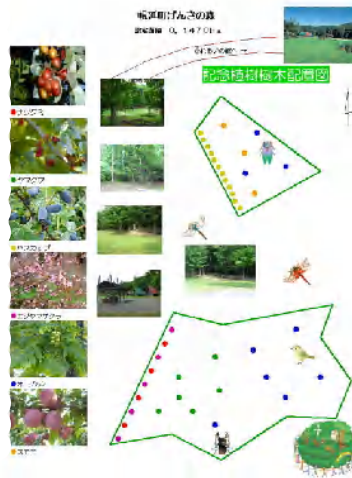
幌延町げんきの森

留萌支庁林務課・留萌森づくりセンター

記念事業 平成18年10月18日（ワークショップ、記念植樹）
設定場所 「幌延町有林」：幌延町字幌延（ふるさとの森森林公園）
設定面積 0.1470ha(内、植樹エリア：0.1470 ha)
〔植樹参加：町立幌延小5年生18名など計22名
植栽樹種：ハスカップ、ナツグミ、オグルミなど6種類、39本〕



〇げんきの森概略図等



〇留萌支庁は、平成18年度もりの学校推進事業として、町関係者等の協力を得て「げんきの森」を設定しました。この事業は、森を育て、森から学ぶなど、森の中での実体験を通じて、子どもたちの生きる力を育てるため、森林体験活動に取り組める環境づくりを進め、道民との協働による森林づくりの推進を図っていくこととしています。

〇 設定記念植樹

町立幌延小学校児童（5年生18名）や町関係職員など計22名が参加し、同校児童が播種により、3年間育てたハマナス苗木100本（右写真）を駐車場横に植栽しました。また、ハスカップ、ヤマグワやオニグルミなど「実の成る木」39本を「げんきの森」に植えました。

植栽後、げんきの森の「看板」を設置し、児童たちがこの森に対して「小鳥や動物が来るような森に」、「いつまでもみどり豊かな森に」などの願いを看板に書き込みました。



〇 ワークショップ（森林体験活動等）



講師 稲垣順子氏〔幌延町在住〕
場所 ふるさとの森森林公園内（幌延町）
参加者 幌延小学校児童（5年生）18名
内容 講師指導により、児童が参加して森林・林業に関するネイチャーゲームや木の枝を活用したブローチづくりを行いました（左写真は、当日の活動の様子）。